

提出された意見等の概要とこれに対する考え方

案 件 名 : 第3期芸術文化振興ビジョン(素案)
 意見募集期間 : 令和2年12月25日～令和3年1月14日
 意見等の提出件数 : 34件(16人)

	項目等	意見等の概要	件数	県の考え方
1	【芸術文化における各主体の役割】	各主体の役割を示した表中から国が抜けている。各種法律の制定などの役割があるのではないか。	1	【ビジョンにご意見を反映】 ご指摘のとおり「芸術文化における各主体の役割」(p2-3)の中に国の役割を記述しました。
2	【基本目標】	副題が「芸術文化が暮らしに息づき、芸術文化で人や地域を元気にする社会の実現」となっているが、お茶やお花、音楽(コーラス、ブラス、ジャズなど)は取り組む人が減ってきているなか、「息づく」というのは適切ではないのでは。	1	【ビジョンにご意見を反映】 ご指摘のとおり「基本目標」(p14)の中で、「芸術文化で人や地域を元気にし、未来を開く社会の実現」と修正しました。
3		ビジョンは天変地異(阪神・淡路大震災)と感染症ウイルスの二つを経験した兵庫県の文化力を示すものであってほしい。	1	【ビジョンに盛り込み済】 「基本目標」(p14)に「われわれ兵庫県民は、阪神・淡路大震災や新型コロナウイルス感染症の拡大といった厳しい環境のもと、…芸術文化の機能を再認識することとなった」と記載したほか、全文に渡りこのような認識による記述を心がけています。
4	【重点取組項目】	多くの課題と展開方向が掲示されているが、これらを端的に県民へアピールするスローガンを考えてみてはどうか。	1	【ビジョンにご意見を反映】 今後5年間で重点的に取り組むべき事項について重点取組項目(p17)として、4項目にまとめ、よりわかりやすい形で記述しました。
5		「行政職員の意識改革」「芸術文化施設のバリアフリー化」「芸術文化施設のデザイン化」が望まれることから、スローガンには「質的な面やハード的な面の21世紀兵庫の改革をデザイン」という言葉で総称してはどうか。	1	【ビジョンに盛り込み済】 「芸術文化施設のバリアフリー化」は重点取組項目「県民誰もが身近に本物の芸術文化に親しめる環境の充実」(p17)に含まれます。なお、「行政職員の意識改革」「芸術文化施設のデザイン化」については、今後の事業展開の際の参考とさせていただきます。
6	【課題と展開方向】 1 芸術文化を創造・発信する (1)芸術文化を担い、育て、つなげる人材を育成する	県立高校の芸術系学科など、兵庫県における若手芸術家育成の成果について触れるべき。	1	【ビジョンにご意見を反映】 コラム「兵庫県における若手芸術家の育成」(p20)の中で、県立高校の芸術系学科の取組と成果を紹介します。
7		文化ボランティアの具体的な構成方法や支援方法等について、市町の広報誌等で情報発信してほしい。	1	【今後の取組の参考】 ご意見については、各施設の特性等も踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
8	1 芸術文化を創造・発信する (2)芸術文化の拠点機能を高める	新型コロナウイルス感染症拡大が続く中、海外等から美術品を借りて展覧会を行うことは困難である。これからは自前のコレクションが大事であり、大型のコレクションを寄附して頂くための努力が必須である。	1	【ビジョンにご意見を反映】 ご指摘のとおり、「芸術文化の拠点機能を高める」(p22-23)の主な取組として、「美術館等におけるコレクション寄贈受入体制の整備」として記載しました。

	項目等	意見等の概要	件数	県の考え方
9	1 芸術文化を創造・発信する (3) 芸術文化の発信力を強化する	発信力強化の方法として、県の共催制度の活用を進めてはどうか。	1	【今後の取組の参考】 ご意見については、現在後援名義を活用して頂いているところであり、責任の明確化等の課題も勘案しつつ、今後の取組の参考とさせていただきます。
10		今後は芸術文化を広めることと並行して、深める取組を進める必要がある。本物の中でも特に最高級の芸術文化に触れる機会を作るべき。	1	【ビジョンに盛り込み済】 「芸術文化の発信力を強化する」(p24-25)でも触れたように、既に多くの県立文化施設において、世界レベルとも言える企画展や公演等を実施していますが、引き続き、芸術文化に触れる機会の提供にも努めていきます。
11	2 芸術文化の”場”を育て拡げる (1) 地域で多様な”場”を育て拡げる	アートを生活空間の中で気軽に楽しめるように、パブリックアートやプロムナードギャラリーの設置などを進めるべきではないか。作品のみならず動画配信なども行い、地域の資源や文化資源をPRする場として活用していく。	1	【ビジョンにご意見を反映】 「地域で多様な”場”を育て拡げる」(p26-27)の主な取組「空き店舗や空き施設等を活用した芸術文化事業の支援」の中に、「芸術文化作品の設置や公演、動画上映など」と具体的に例示しました。
12		兵庫県には美術館は多いが、交通の便が良く手頃な価格で利用できる展示会場が少ないので整備をお願いしたい。	1	【ビジョンにご意見を反映】 「地域で多様な”場”を育て拡げる」(p26-27)の主な取組「空き店舗や空き施設等を活用した芸術文化事業の支援」の中に、「芸術文化作品の設置や公演、動画上映など」と具体的に例示したほか、「地域の芸術文化の核としての新県民会館のあり方の検討」(p23)でも検討を加えていきます。
13		生で音楽に触れる機会を作って頂きたい。シルバー世代は昼公演がよく、若い世代には夜公演がよいので、視野を広げるためにも両方とも進めて頂きたい。	1	【今後の取組の参考】 ご意見については、各施設や実演団体の実情等も踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
14		公共施設のロビーや駅ピアノを更に拡げて、市民が気軽に文化に触れ、楽しむことができる場所をつくって頂きたい。	1	【ビジョンに盛り込み済】 「地域で多様な”場”を育て拡げる」(p26-27)にも記載していますが、引き続き様々な場所の芸術文化発表の舞台としての活用を進めます。
15	アマチュアの団体や発表者からは使用料を徴収しないよう、市町に指導して頂きたい。	1	【対応困難】 市町立施設の使用料については、各市町が議会の議決等を経て独自に定めているものであり、県から指導を行うことは困難です。県としては、アマチュアの団体や発表者の発表機会の増加を支援していきます。	
16	展開方向の中に、民間企業や私立学校(大学)との連携協力要請を明確化してはどうか。	1	【ビジョンにご意見を反映】 「地域で多様な”場”を育て拡げる」(p26-27)の展開方向に、「民間企業や私立学校等に対して連携協力の要請を行い、“場”の確保を進める。」と記述しました。	

	項目等	意見等の概要	件数	県の考え方
17	2 芸術文化の”場”を育て拡げる (2) 芸術文化による社会包摂の実現	高齢者にとってはチケット代金が高すぎる場合があるので、半額負担で見ることができるようになればありがたい。	1	【今後の取組の参考】 ご意見については、県立美術館・博物館では70代以上の方を半額としていくとともに、県民芸術劇場等、低価格で本物の芸術に触れる機会を提供していること等も踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
18		ICTになじみの薄い高齢者のために、地元の公民館等においてDVDが鑑賞できたり、ケーブルテレビ等を使って自宅のテレビで視聴できるようにしてほしい。	1	【今後の取組の参考】 ご意見については、費用対効果などを勘案しつつ、今後の取組の参考とさせていただきます。
19	2 芸術文化の”場”を育て拡げる (3) 青少年が本物の芸術文化に親しむ	AIの進化が目覚ましい今こそ、子どもの感性を育てる芸術教育が求められており、学校園等へのアウトリーチ活動の拡充が必要である。若手・中堅芸術家の発表の場ともなり、更に研鑽する意欲が生まれる。	1	【ビジョンに盛り込み済】 「青少年が本物の芸術文化に親しむ」(p30-32)にも記載していますが、引き続き関係芸術文化団体等の協力も得つつアウトリーチ活動の拡大などを進め、青少年が芸術文化に親しむ機会の充実に取り組みます。
20		生活文化の担い手が減少しているとのことだが、担い手を発掘して、小学校の教育課程に入れば良いのではないか。	1	【ビジョンに盛り込み済】 「青少年が本物の芸術文化に親しむ」(p30-32)にも記載していますが、関係芸術文化団体等の協力も得つつアウトリーチ活動の拡大などを進め、小学生をはじめとする青少年が芸術文化に親しむ機会の充実に取り組みます。
21		「本物」という言葉にやや違和感がある。プロフェッショナルのみならず、地域で活躍しているアマチュアの芸術家への働きかけや活躍できる場の提供を考えてはどうか。	2	【今後の取組の参考】 ご意見については、分野や地域の実情なども踏まえつつ、今後の取組の参考とさせていただきます。
22	3文化力を高め、地域づくりに活かす (1) 芸術文化資源の掘り起こしと文化力の向上	兵庫五国をネットワークでつなぎ、県民の交流を図ることができる県民文化祭的なイベントを継続的に実施する。(ふれあいの祭典をより特化した事業として実施。)	1	【今後の取組の参考】 ご意見については、オンラインによる芸術文化発信の状況や、コロナ禍におけるふれあいの祭典のあり方などを踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
23		準備や資金的に大変な薪能が、年間30回以上、県内で開催されているのは、兵庫の高い文化度の表れであり、地域文化の一角を担っている。	1	【ビジョンにご意見を反映】 ご指摘のとおり、薪能の開催について「芸術文化資源の掘り起こしと文化力の向上」(p33)で触れます。
24	3文化力を高め、地域づくりに活かす (2) 地域資源を活用した地域の元気づくりの推進	神戸北野地区を「多宗教ゾーン」として世界遺産に推挙する運動が進められており、これを地域づくりに生かすことが文化力を高めることにもつながるのではないか。	1	【今後の取組の参考】 ご意見については、関係自治体の動向なども踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
25		神戸における「ミュージアムロード」のように、県内各地域においては文化振興に取り組む拠点的な取り組みが展開されつつあることについて記載すべき。	1	【ビジョンにご意見を反映】 ご指摘のとおり、各県民局・県民センターにおける芸術文化関係の施策について、コラム(p39)として掲載しました。

	項目等	意見等の概要	件数	県の考え方
26	4 みんなで支え、総合的に取り組む (2) 県民、団体、企業、行政等の各主体の連携体制を強化する	ICTを用いた文化状況の発信に当たっては、高齢者など十分に使いこなせない人がいることや、高いレベルの内容となるように心がけてほしい。	2	【ビジョンに盛り込み済】 「県民、団体、企業、行政等の各主体の連携体制を強化する」(p41-42)にも記載していますが、プロデュース力向上やICT活用等の各種研修の実施に引き続き取り組みます。
27		兵庫県はさまざまな芸術活動について取り組んでいるが、県の力として発信するポータルサイトがない。その構築が必要である。	1	【ビジョンに盛り込み済】 「県民、団体、企業、行政等の各主体の連携体制を強化する」(p41-42)にも記載していますが、ICTとリアルな場面を組み合わせたプラットフォームの整備に取り組みます。
28		コロナ被害により、行政から文化芸術に対する予算が減るのではないかと不安である。文化の氷河期とならないようお願いしたい。	1	【今後の取組の参考】 ご意見については、県全体の財政状況等も踏まえ、今後の取組の参考とさせていただきます。
29	5 ポストコロナ社会への対応	コロナ対策関係は、冒頭か末尾に整理した方が良いのではないかと。	1	【ビジョンにご意見を反映】 ご指摘のとおり、末尾に「5 ポストコロナ社会への対応」(p43-46)としてまとめて記載することとしました。
30		いけばなの場合、展覧会を中止して会場キャンセル料が免除になっても、花台や花材の費用が発生し、なかなか展覧会に踏み込めないところもある。	1	【ビジョンに盛り込み済】 「ポストコロナ社会への対応」の中に「様々な場所の芸術文化発表の舞台としての活用」(p45)を再掲しており、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、引き続き取り組んでいきます。
31		感染予防のため、学校公演1回当たりの観客数を減らしており、回数が増えているが、それにかかる経費増加分は劇団が負担している。会場費・出演料等の補助がなければ、子どもたちに芸術文化が提供できなくなる。	1	【ビジョンに盛り込み済】 「ポストコロナ社会への対応」の中に「芸術家等が地域へ出向くアウトリーチ活動の推進」(p44)を再掲しており、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、引き続き取り組んでいきます。
32	【その他】	どこで誰が何をするのか分かりにくい記述が多い。「主な取組」について、具体的な例示になるように記載してほしい。	1	【ビジョンにご意見を反映】 ご指摘のとおり、可能な範囲で具体的な事業名等を例示したほか、冊子作成時には参考資料として令和3年度施策体系表を添付する予定です。